



京都総合福祉協会 10月トピックス

今月の作品：洛西ふれあいの里授産園より



今年もEZYカフェさんに来ていただき、恒例のハロウィンカフェを開催しました。美味しいドリンクと仮装を楽しみました



大原野の杜



今年の療護園祭のテーマはハロウィンということで車椅子ごと入れるカボチャの馬車を作成しました。当日は素敵なフォトスポットとなりたくさんの笑顔がつまった写真が撮れました。

療護園



10月20日、桂坂のオータムフェスタに参加してきました。施設の作品展示を鑑賞したり、皆でソフトクリーム食べたりをしました。最後は、地域の皆さんのステージを楽しめました。

更生園



レクリエーションで神戸に行きました。

南京町で食べ歩きをして、須磨シーワールドでショーを見ました。みなさんおいしいものをたくさん食べて、職場用、自分用にお土産も買っておられました。

グループホーム北部



スポーツの秋！男性ご利用者がボウリング選手として京都市代表に選ばれ佐賀県で行われた「全国障害者スポーツ大会」に参加され見事“銀メダル”を獲得されました！

また、パラスポーツ「ボッチャ大会」に参加されたGH西部ファイターズチームも準優勝！ 昨年は3位だったので、来年こそは優勝を目指す、とやる気満々です！

グループホーム西部



昨年度、大好評だったお化け屋敷を今年度も開催します。10月31日北山ふれあいセンター4階 創造活動室でコスモスみんなで作成したオバケ（妖怪？怖い物？）が皆さんをお持ちします。飛び入り参加大歓迎！

コスモス



毎月実施の料理サークルでスイートポテトを作りました。デイの利用者はお芋が大好きな方が多く、大好評でした。

洛西デイサービスセンター



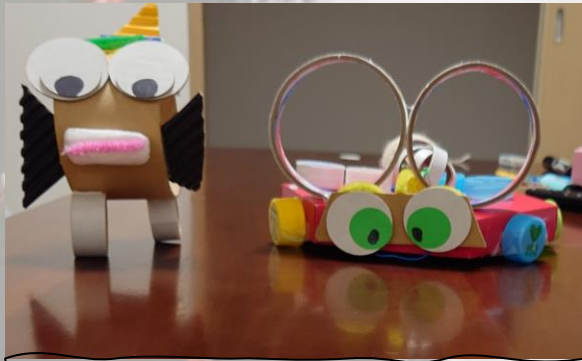
滋賀県に日帰り旅行に行ってきました！八幡で船を貸切って水郷めぐりをしたり、某有名洋菓子店でスイーツを食べたりお土産を買ったりしました。

授産園



「芋のつる」で覆いつくされていた畑も、このようになりました。近隣の児童館、保育園の子どもさん達が「いもほり」に来てくださり、緑のじゅうたんから、茶色のじゅうたんにかえてくれました。

すずかけ



廃材を使ったワークショップに参加してきました。廃材ではなく「ハイサイ」として使わなくなったものを活用する取り組みでした。小さなお子さんが作ったユニークな作品がたくさん出来上がっており、大人も楽しむことができる素敵な取り組みでした。

紫野授産所



早いもので年賀状のことを考える季節になりました。毎年恒例ですが、ステンシル年賀状・ポチ袋発売中です！ぜひご利用下さい！

花水木



今年もOB会はホテルバイキングでした。久しぶりの開催でしたが、事前にバイキングの利用の仕方のマナーを学んだあと、礼儀正しく、美味しく、楽しい時間を過ごしました！

桂授産園

10月のヘルパー研修では、10日に身体のメンテナンスを開催しました。この研修は毎回好評で、今回の研修も多くの方が参加されました。タオルを使用したストレッチや、テニスボールを使用したストレッチなどを実施。参加されたヘルパーさんは「ストレッチで体が熱くなってきた」と実感できている様子でした。次回の11月ヘルパー研修は『感染症・BCP（事業継続計画）』について行います。感染予防の具体策などの話をして頂く予定です。

檜原・鷹峯居宅支援センター

かがやきの所在地「COCO・てらす」内の各事業所の業務について案内する、「COCO・てらすAIチャットボット」が導入されます（10月下旬予定）。センターの業務内容や対象者についてなど、一般的な質問についてAIが答えてくれます。初めて問い合わせる方、電話が苦手な方も問い合わせがしやすくなりました。一方で、「AIにはできなくて人間にしかできない仕事って何だろう？」と考えさせられました。新時代！（D）

発達障害者支援センターかがやき



京都市との共催で、「スキルアップ研修会」を開催しました。(株)堀場製作所の人事担当者の方を講師としてお招きして、当センター職員2名が当事者役となり、福祉事業所の支援者を対象に企業との面談時の対応についての研修です。参加者は、当センター職員が演じた当事者に圧倒されドギマギしながらも、企業人事とのやりとりを学ぶ機会となりました。さすが、就業の職員というみごとな演技力にあっばれ！です。

就業・生活支援センター

10/22（火）COCOてらす会場において、第3回相談支援専門員等スキルアップ研修「発達障害の基礎理解と相談支援のポイント」をテーマに実施し、58名の方にご参加いただきました。参加者のご感想では、「講義で学んだことを研修の中のワークで実践できたので、聞いて覚え、やってみるという体験が印象に残った」「普段の支援のヒントを講師や受講生の方からも聞くことができ貴重な体験であった」との声をたくさんいただきました。今後も、皆様のご意見を参考にして更に研修内容の充実に努めてまいります。



地域生活支援センターうきょう

支援センター「らくさい」の相談者様より、「西京じかん」という地域コミュニティが作るフリーマガジンにインタビューが掲載されたと冊子を事務所まで届けてくださいました。記事の内容は阪急洛西口にある「京都市交流促進・まちづくりプラザ」のユーザーとして取材を受けておられました。日ごろから地域活動に携わる機会の多い方なので、記事になることが大変うれしい事であったと思います。

皆さんもまたこういった地域のフリーマガジンを街角でぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか？

地域生活支援センターらくさい



10月1日の内定式で使った壇上花をアレンジして事務局の入り口に飾ってみました(^^)ちょっとだけ秋らしくなりました！

本部事務局



10月7日に「えほん館」の花田睦子さんの講演を開催しました。毎年来ていただいているのですが、絵本を読む（見る）ということを通して、子どものココロが見えたり、気持ちが通じ合ったり、大人が自分の気持ちの奥底を覗いたり…毎年絵本の持つ力に感動しますし、花田さんのお人柄や語りが本当に魅力的で、保護者の方も笑いあり、涙ありの素敵な時間でした。

きらきら園



10/17と10/24に洛北高校附属中学校の生徒さんが介護体験実習に来られました。学生の皆さんの真剣な表情と学ぶ姿勢が印象的でした。実習が終わってから向日葵のご利用者さんから「こんなんでも役に立ってますか。」と素敵な笑顔で声を掛けられました。若い人達の学びがご利用者のやりがいにつながっていると実感しました。

通所介護事業所 向日葵

10月に入っても暑い日がありましたが、下旬は涼しいを乗り越えて寒くなりました。16日に京北合同庁舎で関係機関（すぎのこ教室、保育所、発達相談所、保健師）が集まり、前期ケース会議をしました。保育所から、「すぎのこ教室で1対1で関わってもらえるようになって良かった」と言ってもらえました。保育所での役割、本所での役割を理解して、その子に応じた支援ができるようにしていきたいです。

玄関の軒先のちょっと見えにくい場所に、スズメバチの大きな巣ができていてビックリ。大急ぎで、業者さんに駆除をしてもらいました。

すぎのこ教室



宝ヶ池子どもの楽園に親子遠足に行きました。お天気も良く（良すぎて暑かった…）子どもたちは元気いっぱい遊び、お母さんのつくったおいしいお弁当を食べました。

ポッポ

暑さや日差しの強さが少しマシになり、だんだんと外に出かけやすい気候になってきました。外歩きをして気分転換をしたり足が衰えないようにすることが大切ですが、ついうっかり気が緩んで転倒することもあるので注意が必要です。かくいう私も最近、小さな段差につまずいて久しぶりに膝をついて前のめりに転んでしまいました。みなさんも気を付けてくださいね。

居宅介護支援事業所 向日葵